



トレーニングって何をするの？

不安や恐怖心が強く診療を安心して受けることが難しい方は、少しずつステップを踏みながら進めていきます。スタッフとの信頼関係を築きながら徐々に診療に慣れてもらい、いずれは、地域の歯科医院に通うことを目指します。



- 毎回同じ流れや方法で関わることで、先の見通しをつけます。
- それぞれの患者さんに合った対応で、不安や恐怖心の軽減を図ります。

保護者・介助者の方へのお願い

患者さんとスタッフとの信頼関係を築き、円滑に診療を進めるために保護者・介助者の方にご理解・ご協力いただきたいことがあります。

- 「歯医者」や「注射」を、日頃叱る時の手段には使用しないようにしましょう。
- 「見るだけ」「何もしない」など、嘘でごまかして連れてくるのは控えましょう。診療内容が分からない時や言いにくい場合は「先生に聞いてみよう」と話しましょう。
- 毎日の歯磨きの時などに一定時間我慢することや「お口を開けて」といった指示に従うことは、診療での練習につながります。日常の中でも心がけてみてください。

(令和3年3月)

治療と予防



東京都立心身障害者口腔保健センター

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1
セントラルプラザ事務棟8・9階
TEL 03-3267-6480 (診療予約)
FAX 03-3269-1213
URL <https://tokyo-ohc.org>

お口の健康から*QOLの向上を目指して

— 安全で質の高い歯科診療を提供します —

*QOL = Quality of Life(生活の質)

治療

センターでの歯科治療は、口腔だけでなく患者さんの全体像を把握し、一人ひとりに合った診療計画を立て、安全で良質な医療を提供します。



むし歯治療

むし歯を削って詰め物やかぶせ物、歯の根っこの処置などを行います。



歯周病治療

歯周ポケット内の歯石除去などを行い、歯ぐきの状態を改善します。



入れ歯の作製・調整

歯を失った部分に入れ歯を作製します。作製後も定期的に調整を行います。



抜歯などの外科治療

なかなか抜けない乳歯、歯周病が進行した歯、親知らずなどの抜歯を行います。

予防

むし歯や歯周病予防のための処置や指導、日常生活の問題改善など、患者さん一人ひとりに適した支援により、歯と口の健康づくりをサポートします。



保健指導

歯口清掃指導

歯磨きの方法などをアドバイスします。



自立支援

歯磨きやうがいなどの練習を行います。



生活習慣指導

間食・食生活・生活リズムについて、助言や指導を行います。



予防処置

プロフェッショナル トゥースクリーニング

歯面清掃・歯石除去・歯周ポケット内のケアなどを行います。



シーラント

歯の溝が深い部分に予防的に詰め物をします。



フッ素塗布

歯の質を強くしむし歯になりにくくする薬を塗布します。



定期健診

お口の状態が安定したら、定期健診に移行します。生涯にわたって口腔の健康を保つためには、定期的な受診がとても重要です。



むし歯や歯周病の
早期発見・早期対応

歯科診療に対する
協力の持続

口腔健康管理に
対する意識の継続

定期健診の間隔は、口腔内や全身状態・生活環境・協力性などにより一人ひとり異なります。患者さん・ご家族と歯科医師・歯科衛生士が相談して決めていきます。